

令和5年度 課の運営方針書

企画部 企画課

1 課の運営方針

【課の使命】

- ◆周南公立大学との政策連携の強化をはじめ、大学の健全運営と新校舎等の施設整備の着実な推進を図り、学生や市民の学びの場の充実や地域政策課題の解決など、大学を生かしたまちづくりを進めます。
- ◆市の最上位計画である「まちづくり総合計画」及び人口減少問題の克服を目指した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、計画的なまちづくりを進めます。
- ◆まちづくりを効果的に実施するための新規施策の企画立案や調査・研究を行います。

【課の目標】

①周南公立大学との政策連携及び施設整備の推進

市との政策連携の強化や、法令に基づく交付金の支出、新校舎等の施設整備の着実な推進を進めていきます。また、大学を生かしたまちづくりを進め、大学の知の力を地域に還元するための市民の学び直しの支援や地域人材の育成を図るための支援を行います。

②第2次まちづくり総合計画後期基本計画及び第2期「周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進

第2次まちづくり総合計画後期基本計画に基づき、将来都市像の実現に向け、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるとともに、人口減少問題の克服を最大の課題とし、雇用・子育て・定住・まちづくりの推進等各分野の施策に積極的・戦略的に取り組みます。

③第3次まちづくり総合計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定準備

令和7年度からスタートする、第3次まちづくり総合計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にあたり、市民意識調査や人口動態の推移・分析、各種統計データの収集・分析等を行い、基礎データの整理等を実施します。

④中小企業等への若者の雇用・市内定住促進

市内中小企業等への若者の雇用・市内定住促進を目的に、企業とともに奨学金の返還支援を行う新たな制度を推進します。

⑤新規施策の企画立案等

まちづくりを効果的に実施するための新規施策の企画立案や調査・研究を行います。

【行財政改革への取組み】

・事務の効率化を図り、働き方改革の推進による、時間外勤務の削減及び有給休暇の計画的な取得に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(企画担当) 市の最上位計画である「まちづくり総合計画」及び人口減少問題の克服を目指した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく、計画的なまちづくりの推進及びまちづくりを効果的に実施するための新規施策の企画立案や調査・研究。

(公立大学連携室) 周南公立大学との政策連携の強化、大学の健全運営、新校舎等の施設整備の着実な推進。若者によるまちの賑わいの創出、市民の学びの場の充実、地域政策課題の解決、地域人材循環構造の確立に向けた施策の推進。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|-----|----|---|----------|----|-----|-----|----------|----------|---------|
| 職員数 | 9人 | うち | 正職員 | 8人 | ・ | 会計年度任用職員 | 1人 | 人件費 | 正職員 | 56,824千円 | 会計年度任用職員 | 1,624千円 |
|-----|----|----|-----|----|---|----------|----|-----|-----|----------|----------|---------|

※R3職員平均給与(7,103千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

| | | | | | | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------------|---------|-----|
| 歳入予算額 | 3,735,001千円 | 歳出予算額 | 4,066,562千円 | (正職員人件費を除く) | 担当予算事業数 | 8事業 |
|-------|-------------|-------|-------------|-------------|---------|-----|

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

| 目標 | 推進施策 | 実現したい成果（最終目標） |
|----|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 1 教育・子育て 1 教育の充実 9 高等教育等における人材の育成 | ◆地元が求める人材を育成し、地元が求める人材として還元していく地域人材循環構造を確立するなど、活力ある人材の育成や若者の一層の地元定着を図っていきます。 |
| 2 | 9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 6 多様な主体との連携 | ◆大学や高等専門学校などの教育機関や民間事業者等と連携し、専門的な知見や民間のノウハウ等をまちづくりに活用することで、地域の活性化や市民サービスの向上を図ります。 |
| 3 | 9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 6 多様な主体との連携 | ◆第2次まちづくり総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進するとともに、次期両計画の策定に向けた準備作業を実施します。 |